

LED Day Time Lamp

No. A002075

取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエグゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき4丁目6番1号

TEL:03-3531-8151 FAX:03-3531-8152

この度は、オートエグゼ「LEDデイトタイムランプ」をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、取付完了後には本説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両のみ行ってください。
5. 作業を行う前に必ず手順に従ってバッテリーのマイナスターミナルを切り離してください。
6. コネクタを取扱う時、切離し・接続などはコネクタ本体を持ち、確実に行ってください。
7. 無理な力でハーネスに負荷をかけないでください。
8. 部品を取扱う時は、必ずマット等を使用し、紛失することのないよう注意して作業を行ってください。
9. 作業内容に順ずる作業を行い、それに伴った寸法の工具を使用して確実に作業を行ってください。
取外した部品等は、キズを付けないよう保護シートを準備し、シートの上に置いてください。

シンボルマークの意味



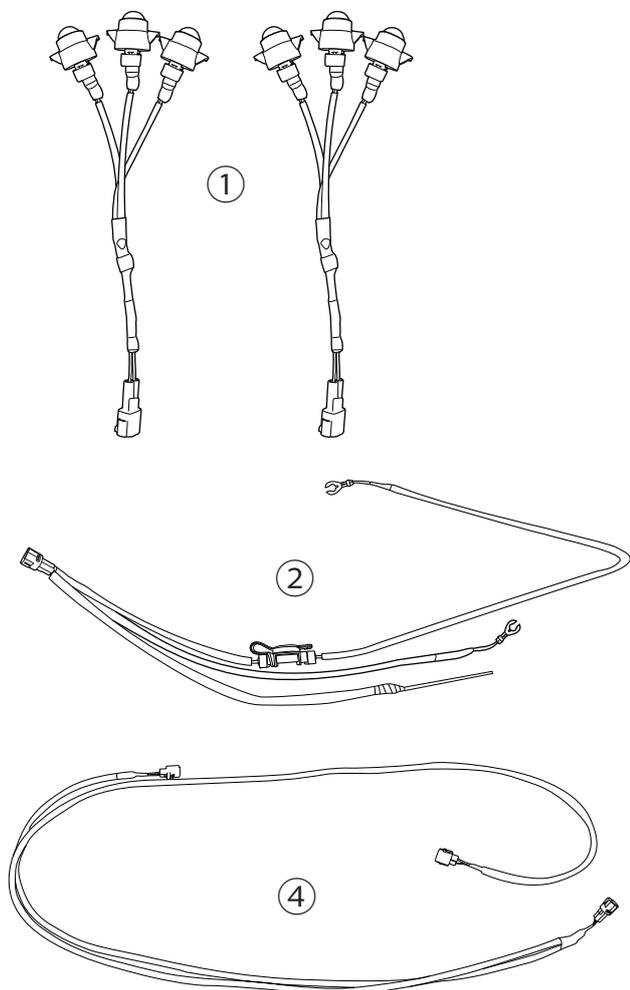
アドバイス

お車のために守って頂きたいこと。守らないと損害または事故につながる恐れがあります。

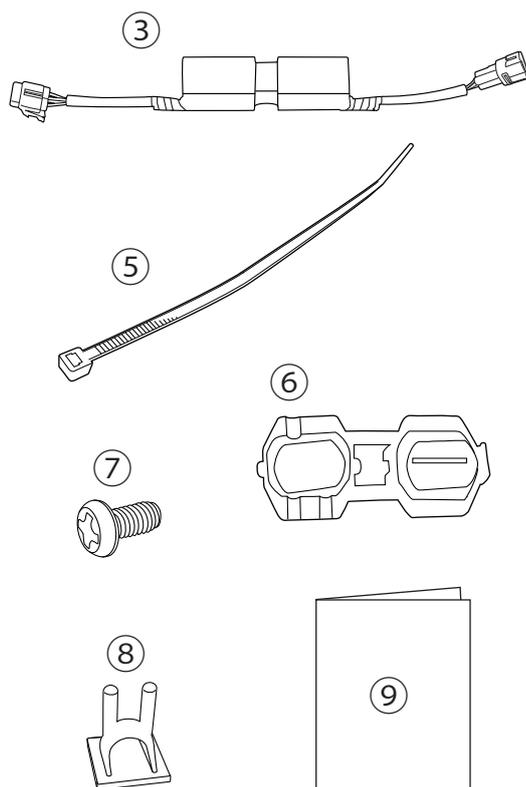
注意

安全のために必ず守って頂きたいこと。守らないと損害または事故につながる恐れがあります。

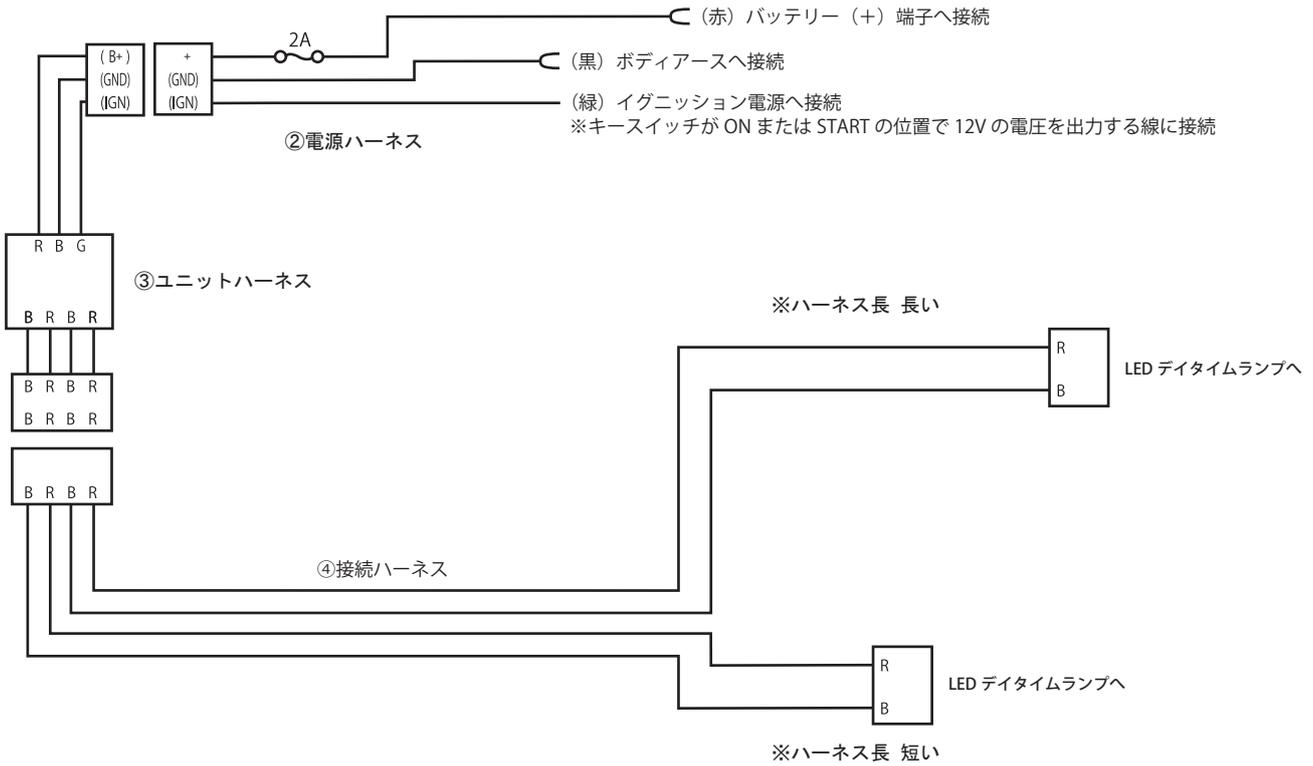
構成部品



No.	部品名称	数量	No.	部品名称	数量
①	LEDデイトタイムランプ	2	⑥	エレクトロタップ	1
②	電源ハーネス	1	⑦	ビス	12
③	ユニットハーネス	1	⑧	マウントベース	2
④	接続ハーネス	1	⑨	取付取扱説明書	1
⑤	タイラップ	16			



システム結線図

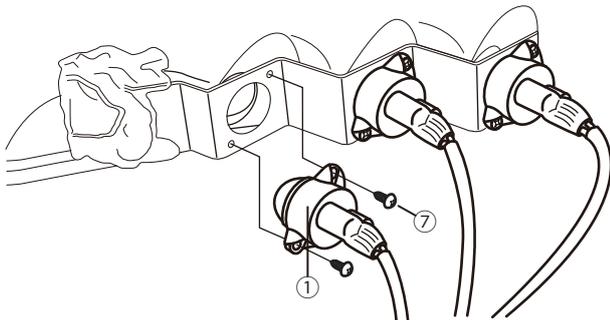


装着手順（共通作業）

1. 車両を水平で安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引き、セレクターレバーをPレンジまたはニュートラルにします。
2. バッテリー(+)ケーブルに電流センサーが取り付けられている車両は、電流センサーのコネクターを切離します。
3. バッテリー(-)ケーブルを切離します。
4. ②電源ハーネス、③ユニットハーネス、④接続ハーネスをそれぞれ接続し、2本ある接続ハーネスのうち長さが短い方が助手席側になるように配策し、次ページからの車種別装着手順を参考にハーネスを車両に取付けます。
5. 下図を参考に、①LEDデイタイムランプをスポイラー(またはベゼル)に挿入し、⑦ビスを使用して固定します。

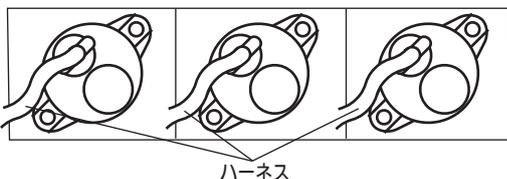
⚠ 注意 MGJ2100/MGJ2150 フロントスポイラーに①LEDデイタイムランプを取付ける際は、必ず図の向きになるように取付けを行ってください。誤った向きに取付けしてしまうと、①LEDデイタイムランプとフロントバンパーが強く干渉し破損の原因となります。

①LEDデイタイムランプ取付方法

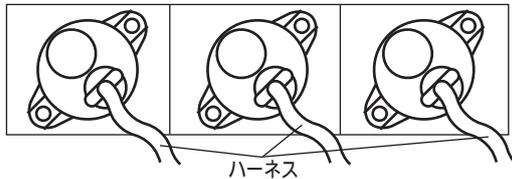


■ MGJ2100/MGJ2150 フロントスポイラーに取付けする場合は、下図の向きに合わせて取付けします。

【助手席側】ハーネスが上(ゴムキャップが下)。

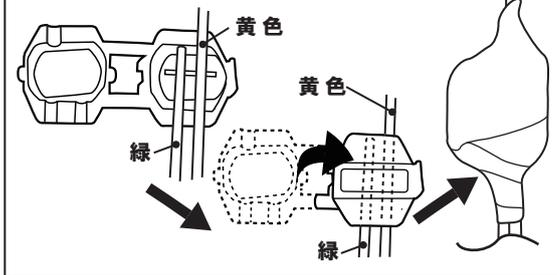


【運転席側】ハーネスが下(ゴムキャップが上)

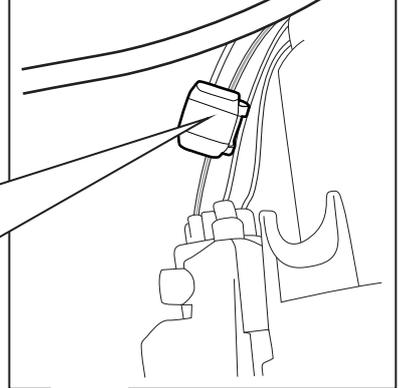


6. ①LEDデイタイムランプの2極コネクターを④接続ハーネスに接続します。
7. バッテリー(-)ケーブルを接続し、電流センサーのコネクターを復元します。
8. 車両のIGスイッチをオンにして、IGスイッチオン時にデイタイムランプが正常に点灯することを確認し作業完了です。

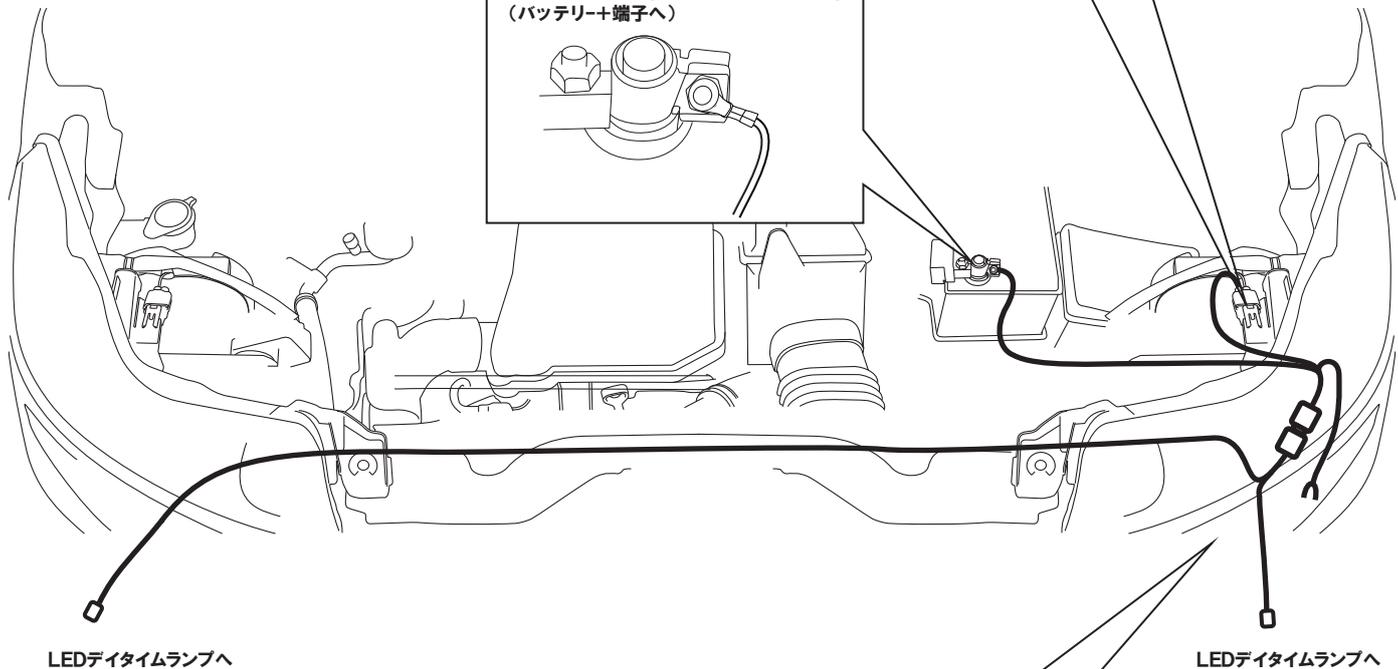
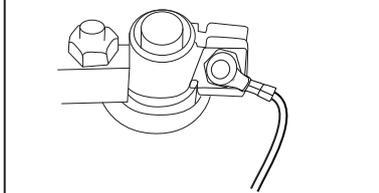
エレクトロタップの使用方法



IG線 (緑色線)
(ヘッドライト裏コネクタ黄色線
に結線)



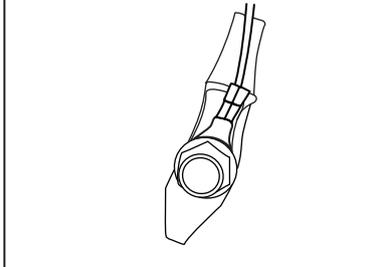
電源ハーネス(+) [赤色線・クワガタ端子]
(バッテリー+端子へ)



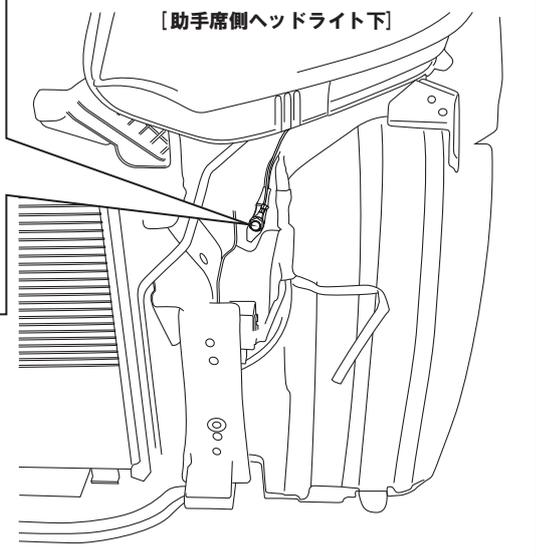
LEDデイタイムランプへ

LEDデイタイムランプへ

電源ハーネス(-) [黒色線・クワガタ端子]
(集中アースポイントへ)

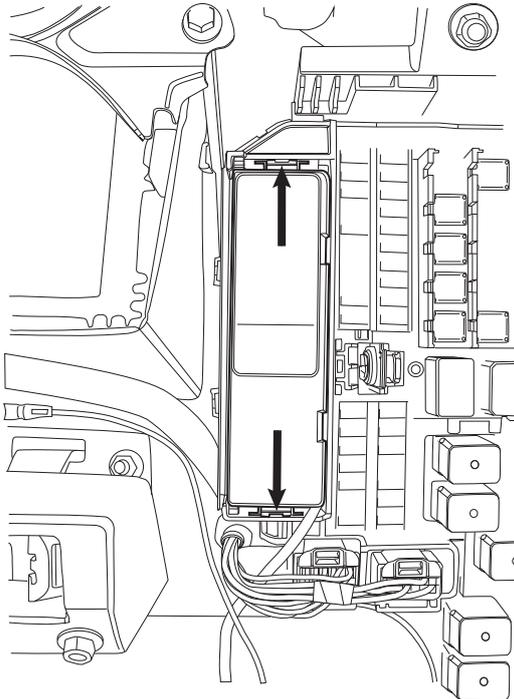


[助手席側ヘッドライト下]

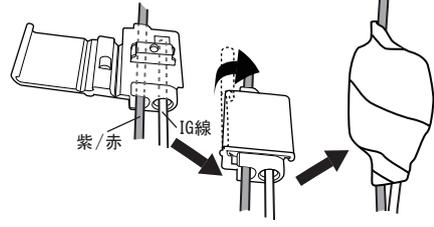


②電源ハーネス IG線 結線方法

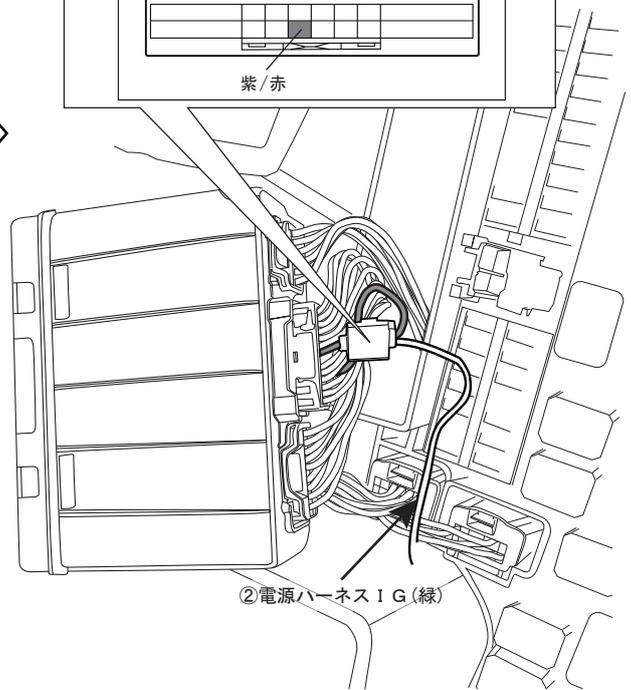
矢印部のツメの勘合を外し、ヒューズボックスを引出します。



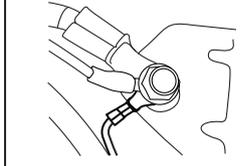
エレクトロタップの使用方法



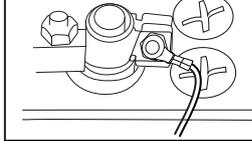
[ハーネス側から見た図]



電源ハーネス(-) [黒色線・クワガタ端子]
(集中アースポイントへ)

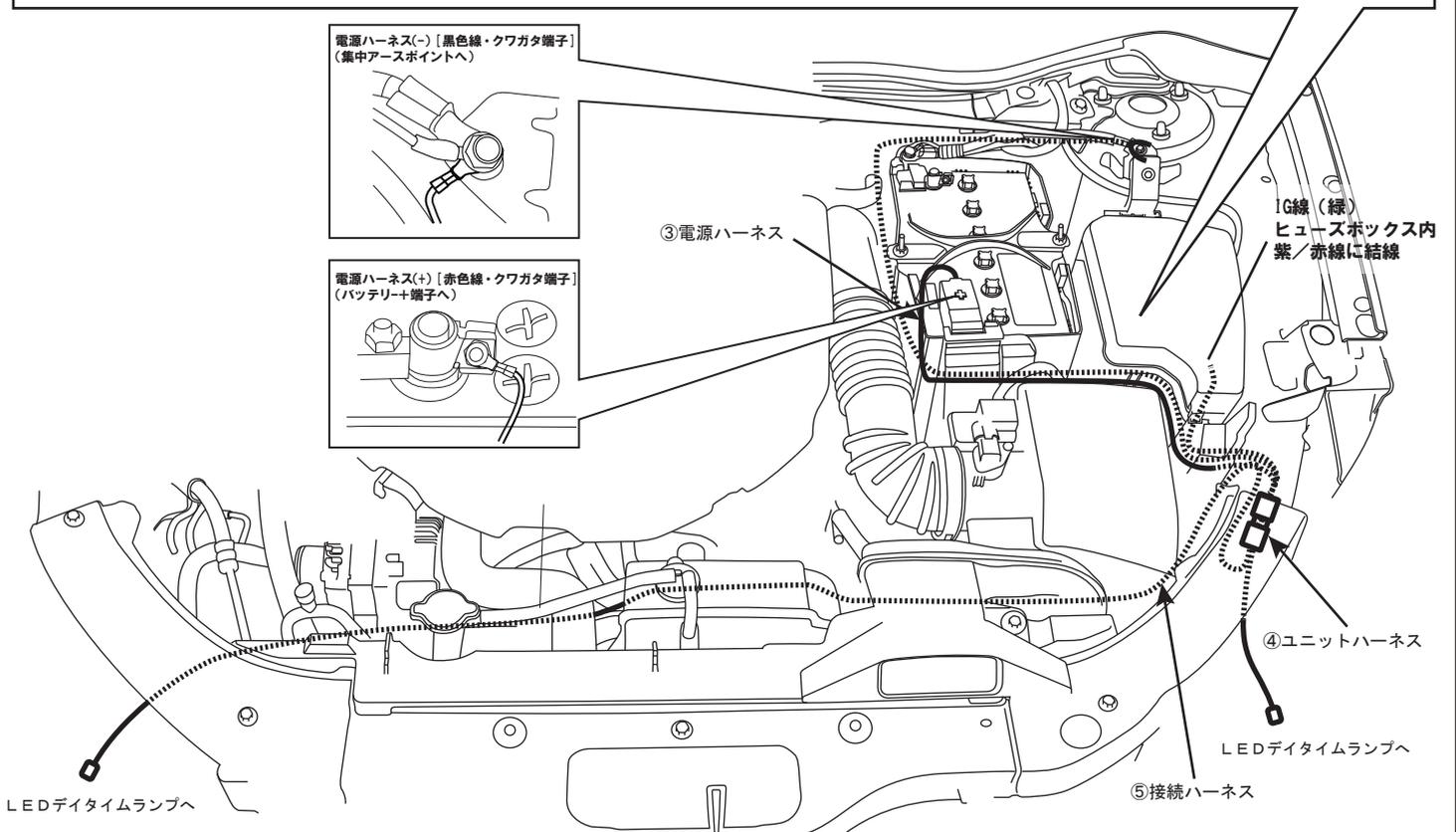


電源ハーネス(+) [赤色線・クワガタ端子]
(バッテリー+端子へ)



③電源ハーネス

IG線(緑)
ヒューズボックス内
紫/赤線に結線

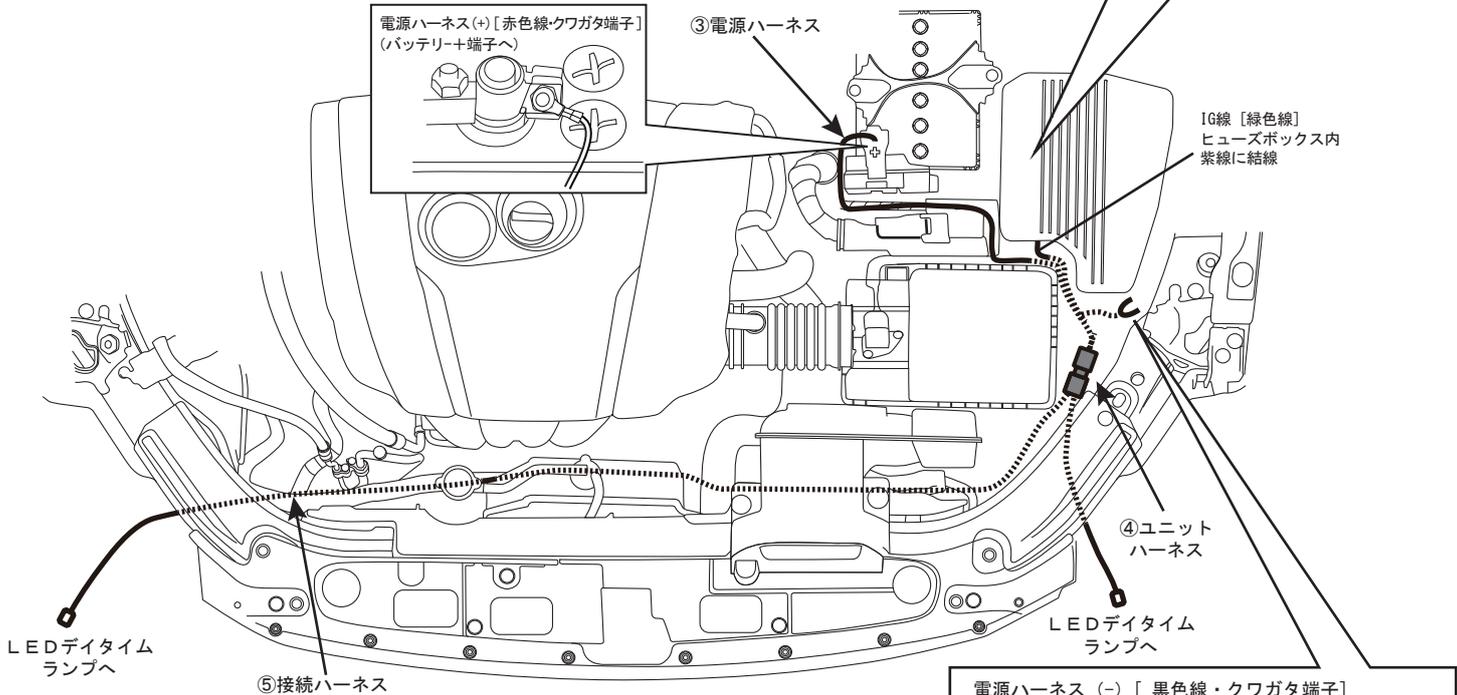
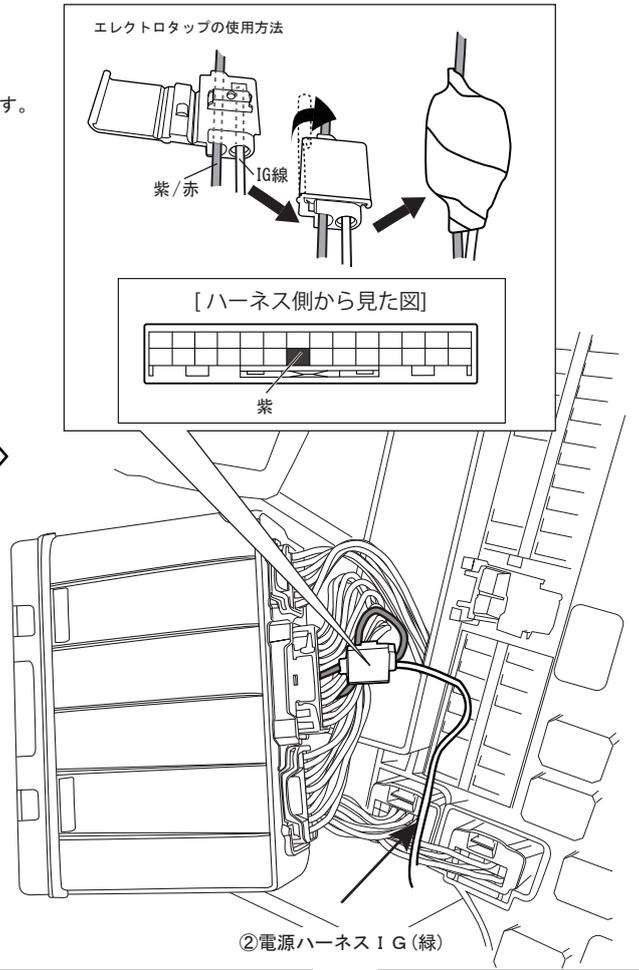
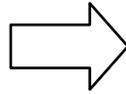
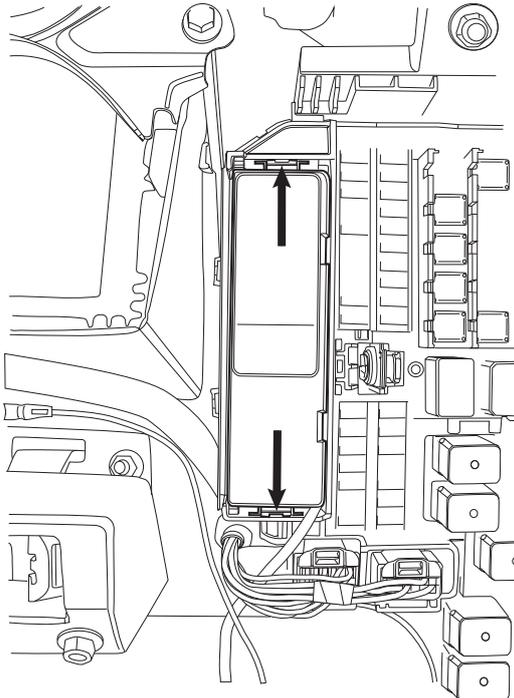


車両前方

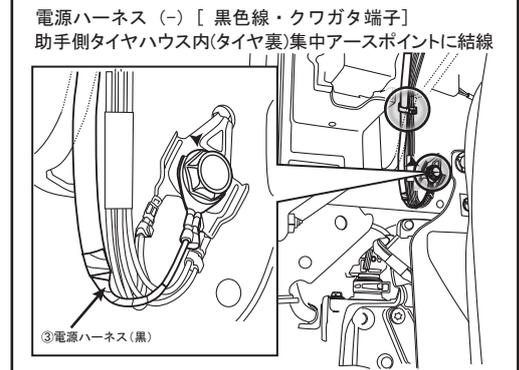
②電源ハーネス IG線 結線方法

矢印部のツメの勤合を外し、ヒューズボックスを引出します。

⑥エレクトロタップを使い、電源ハーネスのIG線（緑色線）を車両ハーネスに結線します。



車両前方



1. ①デイトタイムランプのハーネスをバンパー内に引込むため、ハーネスが最短距離でバンパー内に入る任意の位置をマーキングし、バンパー下端にあるリブをハーネス通過分だけ切除加工します。
2. 下図を参照し、切除加工した部位付近に⑧マウントベースを貼付します。
3. 下図を参照し、①デイトタイムランプのハーネスを⑤タイラップで⑧マウントベースに固定した後、バンパー内に引込み④接続ハーネスと接続します。
4. ①デイトタイムランプのハーネスに注意しながら、マッドガードを車両に復元します。
5. バッテリー(-)ケーブルを接続し、電流センサーのコネクターを復元します。
6. 車両のIGスイッチをオンにして、IGスイッチオン時にデイトタイムランプが正常に点灯することを確認し作業完了です。

